

# 長期持続性心房細動のカテーテルアブレーションを行う患者に対して、術前に電氣的除細動を行うことの有用性

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

## 1. 研究の対象

2011年8月～2018年12月に当院で長期持続性心房細動に対する心臓カテーテル治療を受けられた方

## 2. 研究目的・方法

カテーテル治療を行う前の電氣的除細動が効果的であった患者さまでは、カテーテル治療の成績がどうであったか既に得られている診療録の情報を元に評価することです。研究期間は、院長承認後から2022年12月までです。

## 3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

## 4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、体格、病歴、画像や血液検査結果、手術内容、合併症、転帰 等

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

林 高大

湘南鎌倉総合病院 循環器科 医員

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 TEL 0467-46-1717 (代)

(2021年 12月 15日作成 (第1.1版))